

姉妹都市「ポートルハーディ」との国際交流

10月3日から10月10日までの8日間、平成6年に沼田町と姉妹都市提携を結んだカナダ・ポートルハーディで、中学生訪問団員9名と通訳随員3名の12名が訪問し国際交流を行いました。

3日の出発式では、金平町長と西尾ポートルハーディ交流協会代表幹事から「皆さんは沼田町を代表して訪問されるので、しっかりと交流し友達を作ってきてください。」と激励の挨拶があり、訪問団からは小川団長（中学校長）より「多くの皆様のご支援を頂き、訪問することが出来ます。そのことを団員一人一人が心に刻み、皆様のご期待に沿えるよう、しっかりと交流して参ります。」と挨拶をされました。

出発式の後、訪問団は千歳、羽田、成田を経由し、カナダに到着。入国審査では入国審査管理官の生の英語と独特な威圧的態度に、団員はあらかじめ練習していた質問への回答も忘れるほど、かなり動揺した様子でした。

翌4日には、小型飛行機でポートルハーディに到着し、ホストファミリーと対面、ポートルハーディでの交流が本格的に始まりました。

今回の交流では、ホストファミリーとの交流のほか、ポートルハーディにある4つの学校を訪問し、子ども達と一緒に授業を受け、美術の授業では「折り紙」を教えるなどして交流を深めました。その中でも、アバロンアドバンティスト・ジュニアアカデミーでは、6人程度の小グループに分かれ、それぞれ英語を使ったゲームやスポーツを通じて交流を深め、時間の経過とともに自然と笑みがあふれ、会話も多くなっていました。

ポートルハーディから帰国する前日、ポートルハーディの姉妹都市委員会が送別会を開いて下さり、その場で団員一人一人が、交流中の思い出や感謝の気持ちをしっかりと英語でスピーチが出来るようになり、滞在した数日間で見違えるような英語力を身につけました。

この交流を通して、団員達は言葉や食べ物だけではなく、さまざまな場面で日本との違いを肌で感じ、素晴らしい経験をすることが出来ました。このことに感謝し、将来に役立てて行くことと思います。

今後、交流の様子や団員一人一人の感想などを発表する報告会を設ける予定ですので、多くの町民の皆さまにお越し頂ければと考えております。



▲美術の授業で折り紙を教えました。



▲お世話になった皆さんと記念撮影。

※交流の様子は 沼田町教育委員会ブログ で 検索
→右側のリンク集「ポートルハーディ2016」でもご覧になれます。

